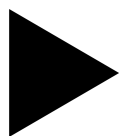


ハチョウジ  
アクト



**HACHIOJI  
YOUTH  
THEATRE**

# 八王子ユースシアター2022：つくる、タマリバ。

## 上演参加団体 応募要項（2次募集）

### 八王子ユースシアターについて

八王子ユースシアターは学園都市八王子の特徴を活かし、10代から20代の若者がいちようホールで舞台上演を行う演劇事業です。今年度のテーマは「つくる、タマリバ。」。いちようホールの「《みんなの広場》構想」のもと、演劇活動による若者たちが集まりたくなる場づくりをめざします。

《みんなの広場》構想

<https://www.hachiojibunka.or.jp/icho/wp-content/uploads/2022/05/みんなの広場とは-1.pdf>

### ごあいさつ

「どうして演劇を続けているんですか？」とたまに聞かれます。

その都度「どうしてだろう……」と一瞬は悩むのですが、結局いつも

「他人との関わりの中で、ひとが変わっていく様子を見るのが面白いから」と答えています。

他人と関わる方法はいろいろとあると思いますが、

「直接やりとりする」のを避けることはコロナ禍ですっかり定着してしまったし、まして「ただ何となく一緒にここにいる」なんてことは家族とか恋人とか親友とか特別な関係でなければ許されない関わり方になってしまったような感じもします。

演劇をつくる現場にいと、「ほんとうちら今、何してんだろうなあ」とよく思います。

台本に書かれた同じやりとりを何度も繰り返し、

ああでもないこうでもないと言い合い、感情的になったり、何もわからなくなって立ち尽くしたり、

かと思えば前触れもなく問題が解決して、「今ので行こう！」と全員が納得したり。

傍目には何が起きているのか分からないけれど、確実に何か起きて、共有している。

そして、それ以前とそれ以降で、そこにいるひとたちの何かが変わっている。

そんな稽古に立ち会えると「今日はここにいられてよかったなあ」としみじみします。

八王子ユースシアターは「つくる、タマリバ。」を今年のコネプトとしているので、上演参加団体にはその原動力となってもらいたいと考えています。

いちようホールに来てくれたひとたちが、

「今日はここにいられてよかったなあ」「もう少しここにいたいなあ」「またここに来たいなあ」と思えるような舞台をつくり、上演してください。

そしてその関わりの中で、どんどん変わっていくあなたの姿を見せてください。

ディレクター 小堀 陽平

## 本事業のねらい

- 学園都市八王子の特徴を活かし、演劇文化を担う人材を育成すること。
- 学生や若者が人間的に成長し、社会性を身に付けられるような環境・場を提供すること。
- 次世代の演劇創造のための記録として創作過程をアーカイブすること。
- 八王子市芸術文化会館いちょうホールを学生・若者にとってよりおもしろい場所へと進化させるため、前例のない取り組みや活用方法によってゆさぶりをかけること。

## 活動目的（ミッション）

- 来場した人達に「ここにいたい」と感じさせる作品をつくること。
- 他者を惹きつけるおもしろい演劇作品を、おもしろくつくり、おもしろく上演すること。
- 一連の創作活動を通じて、いちょうホールを八王子の学生・若者にとって（できれば感性が刺激されて表現力が高まるような）魅力的な「たまり場」へとアップデートさせること。
- 本事業のリピーターを増やすこと。
- 自分自身と自分以外の関係者（観客、学生マネージャー、上演参加団体、財団職員など）に充実感や達成感をもたらし、成長させること。

## 活動内容

- 2022年12月17～18日にいちょうホール（八王子市芸術文化会館）で実施する全作品一斉上演会「TAMARIBA」（仮）での上演および観劇。
- 上記上演会に向けた作品制作。
- 作品の制作プロセスの発信・アーカイブ等への協力。
- 2022年9月～10月頃の間接発表会の実施（具体的な日時・会場については、打ち合わせの上、後日決定）。
- 上記上演会を終えたのち、ディレクターや学生マネージャーとともに活動レポートや各種記録・資料等を振り返りながら行うプロセスや成果の分析・検証。
- その他、いちょうホールのイメージの刷新と周知を目的とした諸活動への協力。

## おもな活動拠点

八王子市芸術文化会館（いちょうホール）

<https://www.hachiojibunka.or.jp/icho/>

## 活動スケジュール

2022年8月～2023年1月

- |            |   |
|------------|---|
| 8月～        | 参加決定、制作開始   |
| 9月～10月     | 中間発表公演  |
| 12月17日・18日 | 全舞台一斉上演会「TAMARIBA」（仮）<br>（会場準備・舞台仕込み・リハーサルは12月13日～） |
| 2023年1月    | 活動の振り返り、成果の分析・検証                                    |

## 参加団体への経費サポート

- いちようホールを稽古や打ち合わせ等で使用する場合は、《合計30万円を上限とする全出演団体の施設利用料》を財団が負担します。  
※作品内容、団体の事情等により、団体ごとに利用ニーズが異なることが予想されます。その際には関係者間での協議の上、対応を決定します。  
※演劇の稽古として利用が可能なのは、練習室1、練習室2、練習室3となります。打ち合わせであれば、会議室等を利用可能です。
- 《9月の中間発表ならびに12月の全作品一斉上演会にかかる会場費、器具利用料、撮影費、保険料の全額》を財団が負担します。  
※全作品一斉上演会では、上演会全体の舞台監督および照明スタッフを配置し、さらに劇場スタッフが進行をサポートします。
- 《八王子ユースシアター総合チラシ・総合パンフレット及び財団が行う広告宣伝にかかる費用》を財団が負担します。

## 募集团体数

3団体

※今回募集する3団体に加えて、財団が主催する演劇事業「演劇ネットワークぱちぱち」に参加するメンバーの有志グループも創作・上演に取り組みます。

【演劇ネットワークぱちぱち】 <https://www.hachiojibunka.or.jp/net88/>

## 募集対象・条件

- 今後数年間にわたる演劇等の舞台芸術作品の継続的な創作活動を志していること（部活動、サークルも参加可）。
- いちようホールで定期的に稽古や創作活動ができること。
- メンバーの過半数が25歳以下で構成されていること。
- 18歳以下の場合、保護者の許可を取ること。
- 撮影同意書を提出できること。
- 八王子ユースシアターの広報活動（チラシ、HP、ブログ、SNS、YouTube、学生マネージャーの企画による発信、アーカイブ）に協力できること。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のための氏名、住所、電話番号の提出に同意ができること。
- メンバーに制作（プロダクション・マネージャー）が配置されていること。
- 参加公演のチラシを各自で作成する場合、「八王子ユースシアター2022参加作品」と明記すること。
- 12月の全作品一斉上演会の舞台打ち合わせに参加できること。
- 本事業のプログラムの完遂を約束できること。

※上記条件に該当しない場合も応相談とし、応募を受け付ける場合があります。

### 参加決定までの流れ

ディレクターの小堀・新田・学生マネージャーにより選考・決定し、8月中～下旬に結果をお知らせします。

### 応募方法

専用のGoogleフォームに必要事項（課題作文含む）を記入して送信してください。

### 応募締切（参加申込フォームの回答期限）

2022年8月7日（日） 23:59

### 主催・お問い合わせ

公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団（042-621-3005／9:00 - 17:00）

※本事業は、一部J:COMホール八王子のネーミングライツ料により実施しております。